

# コミュニティ中野小屋通信

第15号

発行所  
コミュニティ中野小屋  
発行責任者 真嶋民雄

## 消防団春の消防演習実施

### 操法 第1班（勘助、小見郷屋）

放水の部

一位	第十四班（高山）
二位	第四班（保古野木）
三位	第五班（小瀬、前野外新田）

す。  
また、無火災記録も更新中です、  
『火の用心』を心掛けたいもので

操法の部

一位	第一班（勘助、小見郷屋）
二位	第十一班（田島）
三位	第四班（保古野木）

### 放水 第14班（高山）が優勝

『消防演習が実施されました』  
消防団西方面隊中野小屋分団では、六月十六日(日)入梅前の暑さの中、中野小屋中学校グラウンドで行われました。地域の安心と安全を担う団員二百二十五名が、ポンプの前に整列し、大嶋分団長の号令の下キビキビと行動する様子に、大変心強いものを感じました。開会式の後、〈操法〉〈放水〉の順で競技が行われ、各班日頃の訓練振りを發揮しました。

### 競技結果



## 『まちづくりセンター』開設

平成25年4月連絡所内に『まちづくりセンター』を開設しました。これはコミ協活動の拠点となり、中野小屋の伝統と新しい取り組みに大きく貢献するものと期待しております。開設第1弾として、7月28日夏休み最初の日曜日に、新潟大学工学部の先生により小学生向けの『理科・工作・実験教室』を開催しました。夏休みの自由研究の参考になればと企画しました。教室には、小瀬小学校、笠木小学校の児童48名、父母12名が専門家の指導で工作、実験を体験しあつという間の2時間でした。この企画は西区地域課の方々と小瀬小学校、高澤様、笠木小学校、河井様の両コーディネーターにも参加頂きました。日曜日にもかかわらず、お越し頂いた新潟大学工学部の先生12名の皆様、大変ありがとうございました。

実施された内容は、以下のとおり

N0	ブース名	種類	内容
1	極低温の世界を体験しよう	体験	液体窒素を使って極低温の世界を体験しよう
2	テルミンで遊ぼう	体験	手を近づけると音程が変わる不思議な電子音樂器テルミン。音楽を演奏してみよう。
3	カラフルな人工イクラを作ろう	体験	植物油とマイクロカプセルを用い、人工イクラを作る。ただし食べられません。
4	ホバークラフトに乗ってみよう	工作	手作りホバークラフトに実際に乗車？乗船？体験
5	紙トンボ	工作	紙とストローだけで作る竹トンボ。キャッチボールだってできちゃうぞ！
6	プラコップを使ってコースターを作ろう	工作	自分で書いた絵や文字がプリントされたオリジナルコースターを作る。
7	点滅LEDライトを作ろう	工作	点滅LED、コイン型電池、SDケースの3点だけで携帯ライトを作る。
8	偏光板と紙コップ万華鏡を作ろう	工作	紙コップ3個と偏光板、セロファンテープで万華鏡を作る。



紙トンボ作り



新大製ホバークラフトを体験

# 西区一斉クリーンデー



地域住民一丸となってのゴミ拾い、ちっちゃなゴミも見落とさないぞ！

## 浚渫進む【西川】

西川の歴史上初めてと思われる大型機械による浚渫（しゅんせつ）工事が平成二十三年、二十四年度で、小瀬小前橋（中野小屋郵便局）まで完了しました。今年度は小瀬小前橋（小瀬校橋までが浚渫工事予定です。工事後の現在は、川筋がすつきりして景観もアップしましたが、残念な事に『不法投棄』が後を絶ちません。当地区では約三十年前から【西区を守る会】を立ち上げ、西川の浄化に精一杯取り組んでおりました。八月四日の「西区一斉クリーンデー」では、県会議員の高橋直輝様をはじめ共催・賛団体の中野小屋中学校生徒会様、新潟市西区役所様並び

に参加・協力団体の西川を創る会様、燕市様、弥彦村様、西蒲原様、新潟市西蒲区役所様、中野小屋地区自治会長様、中野小屋地域の皆様、そのほか一般の皆様、約二百五十名の皆様の協力の下、西川の一斉清掃が行われ、約四百十kgのごみを集めることができました。『西川に捨てない、西川を汚さない』をスローガンに、今後も地域をあげて取り組んで行こうではありますか。ご理解とご協力ををお願い致します。お疲れ様でした。又当日はB.S.Nの取材もあり、イブニングニュースで放送されました。

# 西区一斉クリーンデーの風景

